



海外出張でフリーWiFiにつないだら、迷惑メールが大量に・・・ (2018年4月5日)



盗んだサインイン情報でメール盗み見や、迷惑メール発信に利用
(無線通信の内容を搾取するソフトが存在します!!)

スマートフォン、ノートパソコンを外で利用しているとパケット使用量節約のため、フリーWiFiに接続して、ネット閲覧、メールやSNSをチェックしたり・・・

海外では空港・ホテル・商業施設等フリーWiFiの整備が進んでいますが、各施設が提供しているWiFiと同一の名前でWiFiを設置し、通信の中身をすべて盗み取るといった手口が当たり前のように行われているため、要注意です!!

(同じSSIDとパスワードを設定されていたら、区別が付きません)



なりすましWiFiに接続し通信をしてしまうと個人情報、メールアドレス、パスワード、クレジット決済情報、SNSのサインイン情報等、通信した内容すべてが盗み取られてしまいます。安全性が確保できないフリーWiFiの利用は控えたほうが無難です!!

攻撃のパターン

- 公共のフリーWiFiと同じ・似たSSIDでフリーWiFiを用意し接続してきた利用者の通信情報を搾取
- 通信内容の盗み見、メール・SNS・ショッピングサイト等サインイン情報等の搾取
- 盗んだアカウント情報で、各サービスに不正サインイン、不正利用
- 個人情報、企業情報、アカウント情報の転売

被害

情報流出

盗んだ情報で不正サインイン、不正利用

迷惑メール発信等不正利用

対策

- フリーWiFiにはなりすましWiFiがあるということを知り、利便性よりできれば利用を控える(業務PCやスマホでは使用しない、出張用モバイルWiFiルータ等を用意する)
- 海外で使用してから迷惑メールが増えた等、異変を感じたらまずはメールパスワードの変更、各種サービスのパスワードの変更をする

情報源

- ・被害にあわれたお客様から
 - ・実際にどのように情報が抜き取られているか、動画で紹介しているサイトがあります。必見です!
- <https://www.youtube.com/watch?v=MnByD6amhW8&feature=youtu.be>



動画QRコード